

植物珪酸体分析

(1)処理方法

分析試料

分析に供する試料は1 g程度とする。

分析処理

分析処理の手順を下記のフローチャート(渡辺,2009)に示す。

(2)顕微鏡による同定・計数

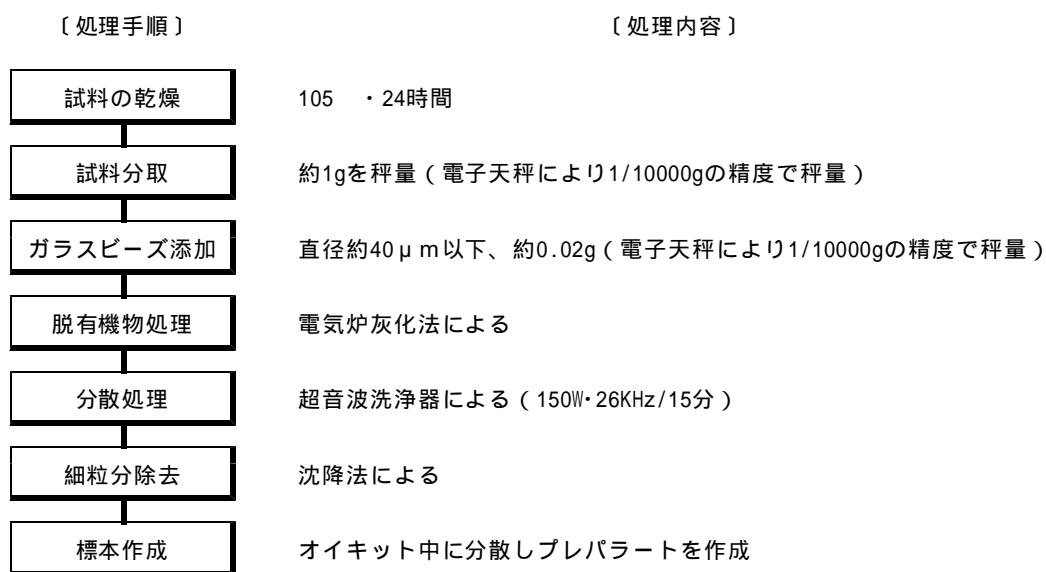
形態分類を含め分類可能なプラント・オパールを対象とし、400倍の偏光顕微鏡下で同定・計数を行う。同定・計数は、ガラスビーズ個数が400以上になるまで行う。

(3)解析方法

プラント・オパール分析結果の解析手順は、概ね次の通りである。

1)D.M.D.(渡辺・後藤,2007)による、試料1g中の各分類群毎のプラント・オパール個数の計算とプラント・オパールダイアグラムの作成

2)古植生・古気候の復元



植物珪酸体分析処理フローチャート